

高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2026 OSAKA 申し合わせ事項【内規】

1. 合同チーム

- ①部員不足による合同チームでの参加については、本大会実行委員会の承認を得ること。
- ②それぞれのチームの選手数が10名以下であることとし、合同するチーム数や選手数の上限は設けない。
- ③合同チームの編成は半期ごとの申込を行うこと。
- ③4部リーグの所属とし、上位リーグへの昇格権は持たない。
- ④所属ブロックが異なる場合、原則、部員数が多いチームのブロックに参加すること。
- ⑤大会参加にあたっては、それぞれのチームの監督（顧問）が引率すること。ただし、府立学校におけるペアリングによる合同チームはこの限りではない。
- ⑥統一したユニフォームを正副用意すること。
- ⑦統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- ⑧新規加盟選手については、選手登録の手続きを実施し申請中の用紙で出場を認める。（新規加盟選手により11名以上になったとしてもその期間中（前期 or 後期）は合同チームとして認める。）

2. 複数チーム

- ①複数チームでの参加は、最大3チームとする。
- ②同一日程でも参加できるように、それぞれのチームに個別の監督（顧問）をおくこと。
- ③会場の確保についても最大限努めること。
- ④1部および、2部・3部リーグへの参加は1チームに限る。
- ⑤Bチーム（セカンドチーム）は、Aチーム（ファーストチーム）所属の直下のリーグまで参入できることとする。
※CチームならBチーム直下のリーグ、DチームならCチーム直下のリーグまでとする。
- ⑥Aチームが上位リーグから降格した場合、Bチーム以下は自動的に下位リーグに降格することとする。
※Cチーム以下も同様とし、上位チームが降格すれば自動的に降格することとする。
- ⑦上位リーグに不足チームが生じた場合は、自動降格のチームから勝ち点の多いチームが残留となる。
- ⑧4部リーグのみに複数チームが参加している場合、昇格権のある1チームのみが上位地域リーグに進出する権利を持つものとする。
- ⑨選手の登録について
ア) Aチームで出場が制限されている選手（ブロック選手）以外は、直下の下位リーグに出場可能とする。
イ) Aチームに登録された選手は、14名ブロックされる。
※フィールドプレーヤーは13名、GKは1名ブロックされる。
（但し、GKについては怪我等でやむを得ない場合は下位リーグに出場可能とる。）
※ブロック選手の決定については、実行委員会で決定する。
ウ) Aチームの選手は、出場時間に応じてブロック選手が変更される。
ブロック選手一覧（締切厳守）

	初回登録	1回目	2回目	3回目
提出期間	3/9(月)～3/11(水)	5/11(月)～5/13(水)	6/29(月)～7/1(水)	11/2(月)～11/4(水)
有効期間	3/20(金)～	5/16(土)～	7/4(土)～	11/7(土)～シーズン終了

- エ) 3チームで参加している場合は、Bチームの選手についても同様とする。
- オ) Bチームでブロックされている選手は、Aチームの出場は可能とする。
- カ) 出場資格の無い選手（未登録・二重登録・ブロック選手・メンバー登録外選手など）が試合に出場した場合、当該選手及びチーム関係者の故意過失の有無にかかわらず、当該試合は没収され、当該選手が所属するチームが0-3で敗戦したものと扱われる。ただし、当該チームにとって、実際の試合結果における得失点差の方が不利となる場合は、実際の試合結果を有効なものとする。当該チームへの懲罰については大会規律委員会にて協議の上決定される。（すでに行われた試合についても適用する）
- ⑩出場カテゴリーによる制限について
ア) プレミア・プリンスリーグを含む1stチームに1度でも出場した選手は、3rdチーム以下には出場できない
2つ下のチームへの出場は認めない。

3. 出場停止

- ①（公財）日本サッカー協会発行の選手証を不携帯の選手は、その試合に出場することはできない。ただし、緊急の場合は「JFA Web 登録サイトキックオフ 最新選手情報の確認」画面で確認し対応する。
- ②試合開始時刻に付添監督（顧問）がいないときは、不戦敗とする。
- ③試合開始時刻に選手の数が7名未満のときは、不戦敗とする。
- ④参加資格に違反したり、不都合な行為のあったとき。（実行委員会が決定する）

4. 規律

- ①本大会において退場を命じられた選手等は、同一リーグの公式試合1試合を出場停止とする。それ以降の処置については、規律委員会で決定する。
- ②同一リーグの公式試合とは、高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2026 OSAKA を言う。
- ③同一リーグが終了している場合は、直近の公式戦で消化となる。

5. 入れ替え規定

- ①自動入れ替えの結果によって昇降格するチームは、実行委員会において、抽選によりリーグを振り分けられる。

6. 審判

- ①審判は有資格者（アシスタントを行う選手も含む）とし、審判員証を携帯すること。
- ②審判は審判服および審判資格ワッペンを着用すること。

7. 試合球

- ①モルテン・ミカサより提供されたボールを持ち寄ること。

8. 記録

- ①会場責任校が本部業務として公式記録の作成を行うことを原則とする。対戦当該チームで作成も認める。
- ②記録用紙は、速やかに各グループ記録担当者へ送付すること。

9. 中高一貫校において次の要件を満たしていれば、中学生の出場を認める。

- ①（公財）日本サッカー協会に第3種登録した加盟チームであること。
- ②（公財）日本サッカー協会に個人登録を完了している者であること。
- ③学校長が承認していること。

10. 来場者について

- ①来場制限などを実施する場合は、リーグ内で共有すること。またスカウティングなどで来場する場合は、事前に会場校に連絡すること。
- ②日頃からの健康観察を各自で行い、体調が悪い場合は来場を控えること。
- ③会場校の指示に従い、迷惑がかからないように努めること。